



## 平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 東京製綱株式会社  
コード番号 5981 URL <http://www.tokyoropeco.jp/>

上場取引所 東大

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 戴重 新次  
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 佐藤 和規

TEL 03-6366-7777

四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	14,870	△6.3	△1,450	—	△1,500	—	△1,429	—
24年3月期第1四半期	15,862	2.0	37	△86.3	19	△89.3	24	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 △1,054百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 409百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第1四半期	△9.84	—
24年3月期第1四半期	0.17	0.17

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	103,486	—	38,756	—	34.6	—
24年3月期	105,487	—	40,173	—	35.3	—

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 35,847百万円 24年3月期 37,268百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
24年3月期	—	0.00	—	2.50	2.50
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	32,000	△11.0	△1,300	—	△1,500	—	△1,800	—	△12.40
通期	76,000	△0.5	400	△46.8	100	△74.0	△1,000	—	△6.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(注)当四半期累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(注)四半期連結財務諸表作成に係る会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示になります。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期1Q	162,682,420 株	24年3月期	162,682,420 株
25年3月期1Q	17,466,206 株	24年3月期	17,464,495 株
25年3月期1Q	145,217,807 株	24年3月期1Q	145,172,608 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く環境は、エレベーターロープと震災復興関連で水産向け繊維ロープの需要が引き続き堅調に推移したものの、依然として太陽光関連事業の環境悪化の影響が大きく、全体として大変厳しい状況で推移しました。

その結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は14,870百万円（前年同期比6.3%減）となりました。

利益面では、スチールコード関連におけるソーワイヤの数量減、単価下落の影響が主因で、営業損失は1,450百万円（前年同期は37百万円の利益）、経常損失は1,500百万円（前年同期は19百万円の利益）、四半期純損失は1,429百万円（前年同期は24百万円の利益）と前年同期を大幅に下回りました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### （鋼索鋼線関連）

国内向ロープ・ワイヤの販売数量は前年同期に比し減少し、輸出ロープとベトナムにおけるエレベーターロープは増加しております。また、繊維ロープでは水産関係を中心に販売数量が増加しております。

その結果、当事業の売上高は6,600百万円となりました。

#### （スチールコード関連）

国内においては、タイヤコードの販売数量が昨年の震災影響による減少から回復を見せたものの、ソーワイヤは数量・単価ともに前年同期を下回りました。中国においては、タイヤコードの数量減、ソーワイヤの単価下落により、売上高は前年同期に比し減少しました。

その結果、当事業の売上高は4,305百万円となりました。

#### （開発製品関連）

道路安全施設の売上は前年同期とほぼ横這いであった一方、橋梁関連の売上は前年同期を上回り、当事業の売上高は1,536百万円となりました。

#### （不動産関連）

売上高は前年同期とほぼ横這いの295百万円となりました。

#### （その他）

粉末冶金製品と産業機械（自動計量機・包装機）で売上が伸び、売上高は2,133百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### （資産、負債及び純資産の状況）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、主に売掛金の減少により、前連結会計年度末と比べ2,001百万円の減少の103,486百万円となりました。

負債については、主に仕入債務と借入金の減少により、前連結会計年度末と比べ583百万円減少の64,729百万円となりました。

純資産については、四半期純損失の計上、配当金の支払い等により、前連結会計年度末と比べ1,417百万円減少の38,756百万円となりました。

- (3) 連結業績予想に関する定性的情報  
平成24年5月11日の決算発表時に公表しました予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
税金費用については、当第1四半期連結累計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)  
当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。  
これによる、当第1四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,857	1,802
受取手形及び売掛金	19,384	15,832
商品及び製品	5,196	5,305
仕掛品	7,443	7,767
原材料及び貯蔵品	4,154	4,314
その他	2,378	3,239
貸倒引当金	△36	△33
流動資産合計	40,378	38,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	13,669	13,788
機械装置及び運搬具(純額)	13,697	13,845
土地	21,166	21,166
建設仮勘定	1,936	2,121
その他(純額)	1,980	1,995
有形固定資産合計	52,450	52,917
無形固定資産		
	609	748
投資その他の資産		
投資有価証券	6,593	6,085
繰延税金資産	2,867	2,902
その他	3,025	3,045
貸倒引当金	△453	△457
投資その他の資産合計	12,032	11,575
固定資産合計	65,092	65,241
繰延資産	15	15
資産合計	105,487	103,486

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,394	11,665
短期借入金	19,826	18,967
未払費用	2,081	2,212
賞与引当金	891	1,269
その他	3,330	3,521
流動負債合計	38,525	37,636
固定負債		
長期借入金	11,702	11,621
再評価に係る繰延税金負債	5,788	5,788
退職給付引当金	4,763	4,787
その他	4,533	4,895
固定負債合計	26,787	27,093
負債合計	65,313	64,729
純資産の部		
株主資本		
資本金	15,074	15,074
資本剰余金	8,575	8,575
利益剰余金	6,290	4,498
自己株式	△3,271	△3,272
株主資本合計	26,668	24,875
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	482	253
繰延ヘッジ損益	1	△0
土地再評価差額金	10,851	10,851
為替換算調整勘定	△733	△131
その他の包括利益累計額合計	10,600	10,972
少数株主持分	2,905	2,908
純資産合計	40,173	38,756
負債純資産合計	105,487	103,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	15,862	14,870
売上原価	13,156	13,524
売上総利益	2,705	1,346
販売費及び一般管理費	2,668	2,797
営業利益又は営業損失(△)	37	△1,450
営業外収益		
受取利息	8	8
受取配当金	63	77
貸倒引当金戻入額	39	2
その他	57	71
営業外収益合計	169	159
営業外費用		
支払利息	82	142
為替差損	37	10
その他	67	56
営業外費用合計	187	209
経常利益又は経常損失(△)	19	△1,500
特別利益		
投資有価証券売却益	—	0
特別利益合計	—	0
特別損失		
投資有価証券評価損	6	220
災害による損失	84	—
その他	5	0
特別損失合計	96	220
税金等調整前四半期純損失(△)	△76	△1,720
法人税等	△196	△222
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	119	△1,498
少数株主利益又は少数株主損失(△)	95	△69
四半期純利益又は四半期純損失(△)	24	△1,429



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	119	△1,498
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	146	△229
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	114	623
持分法適用会社に対する持分相当額	28	51
その他の包括利益合計	289	444
四半期包括利益	409	△1,054
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	274	△1,057
少数株主に係る四半期包括利益	134	3

## (3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結財務 諸表 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,643	5,451	1,514	292	13,902	1,959	15,862	—	15,862
セグメント間の内部 売上高又は振替高	23	—	22	—	46	291	337	△337	—
計	6,666	5,451	1,537	292	13,948	2,251	16,199	△337	15,862
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	221	202	△593	121	△47	84	37	—	37

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計	調整額	連結財務 諸表 計上額
	鋼索鋼線 関連	スチール コード 関連	開発製品 関連	不動産 関連	計				
売上高									
外部顧客への売上高	6,600	4,305	1,536	295	12,737	2,133	14,870	—	14,870
セグメント間の内部 売上高又は振替高	30	—	34	—	65	281	347	△347	—
計	6,630	4,305	1,571	295	12,802	2,414	15,217	△347	14,870
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	197	△1,431	△389	97	△1,525	74	△1,450	—	△1,450

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、産業機械事業、粉末冶金事業及び石油事業を含んでおります。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日）

該当事項はありません。